

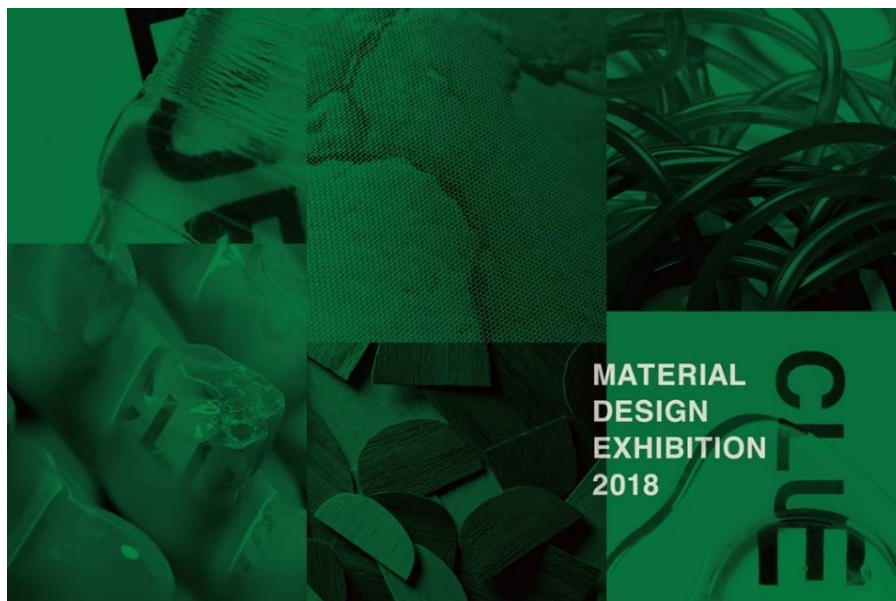
2018年10月18日

三井化学株式会社

スタビオ[®]が MATERIAL DESIGN EXHIBITION 2018 に出展 【2018年10月22日～12月21日】

三井化学は、2018年10月22日（月）～12月21日（金）、六本木 AXIS ギャラリーおよびMCX マテリアルショールームにて開催される、Material ConneXion Tokyo（マテリアルコネクション東京、MCX）企画展「MATERIAL DESIGN EXHIBITION 2018」に今年も出展します。Material ConneXion は、さまざまな素材や加工技術を、製品、デザイン、開発や製造のイノベーションに結びつけることを目的として、ニューヨークを本拠地とし世界7カ国に拠点を構えるマテリアルライブラリーです。

三井化学は、素材やサービスの新しい価値を社会・顧客に届けるため、“Communication & Design” 戦略を進めていますが、今回は、三井化学が開発した、植物を原料とする世界初のバイオベースウレタン新素材「[スタビオ[®]](#)」を用いて、[森田裕之氏](#)、[石河泰治朗氏](#)とのコラボレーションにより、新しい用途の可能性を提示致します。



写真：香川賢志



スタビオ[®]×森田裕之・石河泰治朗
製作作品イメージ

今回の MCX 企画展のコンセプトは、「CLUE＝糸口、手がかり」。素材の可能性をデザイナー視点で引き出し、新しい用途を広げる「糸口」となるだけでなく、見る人にとっても自身が抱える課題を解決する「糸口」や、自身のクリエイティビティの可能性を広げる「糸口」となる製品プロトタイプを展示します。

当社は、スタビオ[®]の持つ高い透明性を保ったまま、幅広い硬度での成形が可能である特性を活かしつつ、柔らかさの違いがもたらす感触の面白さと皺の美しさが同時に体感できる展示を提示します。

■ MATERIAL DESIGN EXHIBITION 2018 CLUE

開催期間：2018年10月22日（月）～12月21日（金）10：00～18：00

（休館日：土・日・祝 ※10月27日、28日は開館）

※10月22日のみ18:00 オープン

会場：10月22日（月）～10月28日（日）六本木 AXISビル4F AXISギャラリー

（東京都港区六本木5-17-1AXISビル4F）

10月29日（月）～12月21日（金）六本木 AXISビルB1F

Material ConneXion Tokyo ショールーム

（東京都港区六本木5-17-1AXISビルB1F）

公式サイト：<http://www.mcx-mde.com/>

また、10月22日（月）にはオープニングレセプション、10月26日（金）にはトークセッション、11月15日（木）には出展企業素材プレゼンテーション会が開催されます。詳細情報および参加申し込みについては、上記公式サイトをご覧ください。

■ スタビオ®とは

三井化学が世界で初めて開発した、植物由来のPDI®系ポリイソシアネート。従来のポリウレタン素材にはない高い反応性と耐薬品性、耐傷付き性、高光沢性を生かして、塗料や接着剤製品として使用されている。透明性、耐久性を有しており、様々な成形材に使用可能。また、ゲルにすると独特の柔らかさがあり、新しい質感を求める用途で開発が進んでいる。

■ 森田裕之 / 石河泰治朗

それぞれ Milan Salone Satellite に出展した際に出会い、2018年より共同でのデザイン活動をスタート。製品開発や素材用途開発を軸に、国内外のクライアントへデザイン提供を行っている。

森田裕之 / studio Rope 主宰 / ECAL(MA)

国内外のクライアントへ製品開発を軸に、素材の用途開発や新規性の高いコンセプト提案など、幅広いデザインを提供している。

石河泰治朗 / Taijiro Ishiko Design

京都工芸繊維大学大学院デザイン学専攻修了。デンマークのデザイナーLars Vejen氏に師事し、京都を拠点にプロダクトデザインを中心に活動。素材実験による新規性の高い材料/プロセスの開発から設計まで幅広く行い、単なる形や機能のだけでなく物の本質から考えるデザインを提供している。

<本件に関するお問合せ>

三井化学株式会社 コーポレートコミュニケーション部 (TEL : 03-6253-2100)

<スタビオ®に関するお問合せ>

三井化学株式会社 フード&パッケージング事業本部 コーティング機能材事業部 (TEL:03-6253-3528)